

福島市を再生するには、A列にとって居心地が良く、 B列が居心地が悪いと思う街作りが必要。

現状では、「競馬・馬肉・生活保護」のイメージで完全にB列。ナマポ者が多そうで住民税が高そうだから福島市には住みたくない」と判断されます。原因があるから悪い結果が出るのです。

私のような人間ばかりなら福祉費も医療費も激減します。できた人ができる人、できてる私の言う通りにすれば良いのに『共産脳型 悪い福祉体質』を守ろうとしてきた結果、ナマポ者が住みやすい市になったのです。

共産脳は生活保護の斡旋が好きで好きで、弱者救済を謳っているが、自分のお金を出すことはせず、アカの他人が払った税金で助けるタカリ型救済の偽善。共産脳型政治の市町村はナマポ者は住みやすく、納税者は住みたくないのです。

| | A 列 | B 列 |
|-----------|---|--|
| 大切にしているもの | 義 務 | 権 利 |
| 健康状態 | 病院へ行かないため、医療費増大に加担しない 他の生命体を犠牲にする食生活では内臓がダメになることを知っている | 自分を哀れんでばかりで病気になりやすく医療費増大の原因 |
| 好きなもの | 芸術 手作り ガーデニング | 飲みに行く 安い物なら不要でも買い込んで ゴミ屋敷化する |
| 好きな言葉 | 苦勞を買ってでる、自助 | 「政治が悪い」「行政が悪い」 |
| 子 供 | 少子または子供を持たない | 貧乏人の子沢山で、福祉費を貰って育てることに罪悪感を感じない。 子供も同じ生き方をする。 |
| 動物への思い | 福祉の観点から拘わるため、 去勢避妊第一義。 動物を食べない。大豆と野菜中心。 | 寂しさを紛らわすために動物を飼って 動物を利用する、遺棄・処分は平気。 動物を食べ物だと思っている。 |
| 嫌いな人 | 共産脳 | 優れている人 |

共産脳のミソドによって、ずる賢い者が居心地の良い福島市となった。

共産脳はずる賢いため、福祉費が欲しくて「殺す気か！」と言うが、自助を促すことは殺すことにならない。「今までもらってばかりだったんだから、そろそろ自力で頑張ってください」と促すのは職務のはず（公務員法）

→裏へ

仕事に忠実であることと、公益性は必ずしも一致しない。福祉業務に忠実であればあるほど、金銭の負担の多い者への人権侵害につながっているから、高額納税者が逃げて行く。

役所の職務に忠実であることは道義的には間違っていることのほうが多い。自分のお財布で福祉をするなら素晴らしいが、他人のお財布から無理やり徴収した税金で福祉業務をすることに罪悪感を感じないようでは公職者職務に反する。

「全ての権利は義務を有する」が基本。

共産脳は、妬みを正論風に偽装して、合法的にタカることがお家芸で、「最低限の生活を営む権利」を悪用した。それによって納税者が納税で苦しんで自殺している。自殺する人は「納税義務」を重く見ているからこそ自殺するのであって、生活保護を受けるための悪知恵を考える思考回路ではないのです。「この恨み、来世まで持って行く」という呪いがどうやら私へ乗りうつったようで、ますます張り切っています。憲法上の『最低限の生活を営む権利』は、役所の偏った解釈によってナマポ者だけのものになっている。これについては『役所は、納税者が最低の生活を営む権利を妨害している』ということで、いつ、提訴されてもおかしくない。

腰浜町のナマポ者の手口

家があると生活保護を受けられないため、銀行から借金して、わざと借金を返済せず、銀行に家を差し押さえられるように仕向けて生活保護を受けた者がいる。そういう悪知恵を教える集会があるそう。

「動物福祉と花のまち・ふくしま市」にし、市のスタンスを全国に発信すると良い。

例えば、「動物福祉の観点から去勢避妊を徹底し、処分ゼロ遺棄ゼロを目指し、肉を食べない生活を提言します」とアピールすることから始めましょう。次は街の景観作りを以下の方々にお問い合わせのことです。センスのない街には非課税世帯が集まりやすいからです。

- オニちゃんねる（福岡県、花屋さん） ●黒田園芸（おおみや市、くすんだ中間色が多い）
- かべちよる（ガーデナー）

世界に誇れる理念を市のスタンスにすれば、駅前を活性化させなくても優れている人が集まります。東口を活性化したくらいで道徳レベルの高い人が移住するはずがありません。それは、わざわざセンスの悪い福島市を選ぶ理由がないから。福島市にしかない極端に優れた特性がない限り、何をやっても無駄になります。

ちなみに京都市は頑なに日本家屋を守ることに拘り、京都でなければ日本らしさを体感できないためインバウンド収入に終わりがありません。

福島市は共産脳のスリードに汚染されたからこそ、ナマポ者が住みやすいため、税収は増えませんが、市職員が情報弱者であることが発展を阻んでいる要因でもあります。

尚、この文書はブログへも掲載するため、福島市より先に他の自治体が行き届くこともあるでしょう。私からすると、どこでも良いから、まともな街づくりをして欲しいということで、福島市への思い入れはありません。共産脳によるスリードに汚染された『偏向人権主義』の福島市には正直、強い憤りしかありません。特に冤罪警察が退官後に役所で危機管理係として用心棒をしていることについては追求をやめません。

福島市矢剣町11-3 星野節子
アマガロから『動物の繁殖は虐待』で検索を